


## デンソーとデンソーエアクール、快適な車内空間を実現する 新型「バス用プラズマクラスターイオン発生機」を開発

株式会社デンソー(本社:愛知県刈谷市、社長:有馬 浩二)と株式会社デンソーエアクール(本社:長野県安曇野市、社長:西山 宏)は、シャープ株式会社(本社:大阪府堺市、社長:野村 勝明)の協力を得て、新型「バス用プラズマクラスターイオン発生機<sup>\*1</sup>」を開発しました。現行品と比較して約3倍のイオン量を放出することにより、本製品が後付け装着された観光バスや路線バスなどの大型車両内の空気を、より効果的に浄化することができます。株式会社デンソーソリューション(本社:東京都渋谷区、社長:久米 利也)を通じて、2021年1月初旬に販売を開始する予定です。

これまでもデンソーは、清潔・快適な車内空間を実現するために、2009年にカップホルダーに収まるコンパクトサイズの「車載用プラズマクラスターイオン発生機」を、2010年に「バス用プラズマクラスターイオン発生機」を開発・販売してきました。昨今の車内の空気清浄へのニーズの高まりに対応するため、今回、デンソーとデンソーエアクールはシャープの協力を得て、新型「バス用プラズマクラスターイオン発生機」を開発しました。

本製品は、現行品と比較して、放出するイオンが約3倍に増量しており、大型車両内の空気をより効果的に浄化することが可能です。さらに、イオン発生デバイス、モーターおよびイオン排出孔の改良により、多量のイオンを広範囲に素早く行き渡らせることができるため、ドアの開閉が頻繁に行われる路線バスへの装着も可能になりました。また、汎用的な取り付けブラケットを同梱することで、組み付けにおける作業性向上も図っています。

デンソーとデンソーエアクールは、これからも、清潔・快適な車内空間の実現に貢献していきます。

<sup>\*1</sup>  プラズマクラスターロゴおよびプラズマクラスター、Plasmaclusterはシャープ株式会社の登録商標です。

### <製品写真>



### <バス用プラズマクラスターイオン発生機 仕様>

電源電圧	DC24V
消費電力	7W以下
風量	30m <sup>3</sup> /h
プラズマクラスターイオン発生部	シャープ株式会社製2基
本体寸法	高さ50×幅470×長さ258 (mm)
本体重量	約1kg
イオン濃度 <sup>*2</sup>	25,000個/ cm <sup>3</sup>
装着台数	小型バス2基、中型バス・大型バス3基 (目安 <sup>*3</sup> )

<sup>\*2</sup> 商品を大型路線バスの天井に3基設置し、運転時に車内の立席17点(床上1.5m)、座席13点(座面上0.8m)で測定した1cm<sup>3</sup>当たりの平均イオン個数の目安です。

<sup>\*3</sup> 車両サイズに応じて、必要数が変化します。

現行の「バス用プラズマクラスターイオン発生機」製品紹介

<https://www.denso-solution.com/product/busplasma.html>

「車載用プラズマクラスターイオン発生機」製品紹介

<https://www.denso.com/jp/ja/products-and-services/automotive-service-parts-and-accessories/pci/>

以上

本件に関するお問い合わせ先

株式会社デンソー 広報・渉外部  
貴島 TEL 0566-55-9734、 鈴木 TEL 0566-55-9752 (共用)